

Technical Information

水溶液型銀系抗菌剤・抗ウイルス加工剤

AG アルファ® CF-01

AG アルファ®CF-01 固体状態での消臭能力

1. 概要

- AG アルファ®CF-01 は固体状態（乾固物）で非常に高い硫化水素消臭能力を有します。また、酢酸に対しても高い消臭能力を示します。一方でアンモニアに対しては、消臭能力は確認できていません。

	消臭性判定※1		
	硫化水素	酢酸	アンモニア
CF-01 乾固物	合格	合格	不合格

※1 SEK マーク繊維製品認証基準—消臭性試験方法の判定基準を元に判定。なおJ-ケミカル実施（一部自社法）のため試験結果はSEK マーク取得データとしては使用できません。

2. 試験方法・結果

- CF-01 を含む処理液を板等にスプレー噴霧や塗付し、表面上に抗菌剤の有効成分が固体化した状態を想定した簡易的な消臭試験を実施しました。
- 試験方法は繊維評価技術協議会（SEK）が定める SEK マーク繊維製品認証基準—消臭性試験方法を基に一部自社法としています。

2-1. 硫化水素（検知管法および官能試験法）

①、3L テドラバッグに CF-01 乾固物 0.6 g を入れ、硫化水素濃度が 4~6 ppm となるよう空気を封入した。

②、初期および 2 時間後の臭気濃度を検知管により測定した。

硫化水素濃度		減少率	官能評価
初期	2 時間後		
5.2 ppm	0.1 ppm 未満	98%以上	臭い無し (臭気強度 0)

SEK マーク評価基準：臭気成分減少率が 70%以上、官能評価で 2 時間後の臭気強度 2 以下

2-2. 酢酸、アンモニア（官能試験法）

①、300mL 三角フラスコに CF-01 乾固物 0.6 g を入れ、調製した原臭溶液 0.3 μ L を三角フラスコに注入した。

②、2 時間後、比較対象^{※2}と比べて臭いが減っているかを判断した。

※2 比較対象：三角フラスコに CF-01 乾固物を入れずに同様の試験を実施したもの。

対象臭気	2 時間後の臭気の様子
アンモニア	アンモニア臭あり、比較対象と同等（臭気強度 3）
酢酸	ほんのわずかに臭いあり、比較対象より改善（臭気強度 1）

SEK マーク評価基準：官能評価で 2 時間後の臭気強度 2 以下

以上

※ 製品に関するお問い合わせ先

東京営業所 Tel. 03-6285-2817 Fax. 03-6285-2818

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-6-1 菱和ビル 8F

大阪営業所 Tel. 06-6441-2414 Fax. 06-6441-4511

〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀 1-9-1 肥後橋センタービル 14F

HOME PAGE : <https://www.mgcwoodchem.com/>

E-mail : wcm_AGalpha@mgcwoodchem.com（抗菌剤お問い合わせ用メールアドレス）